

北海道アールブリュット・フォーラム

HOKKAIDO ART BRUT FORUM

新たな可能性への探求 ~ 芸術文化とわたしたちの交差点~

2016年2月27日(土)

11:30~17:20 (開場11:30)

会 場: さっぽろ芸文館3F

北海道札幌市中央区北1条西12丁目

対象者:興味・関心のある方ならどなたでも 定 員:500名/要事前申し込み・入場無料

介護・福祉現場では働く人材の不足が顕在化し、志や理念を失いかけている現場の実態に触れることもあります。 このような時代背景の中で、「福祉」をテーマに開催するフォーラムなら、政策や福祉のあり方について議論するプログラムが相応しかったのかもしれません。しかし、あえて言えば、こうした時代だからこそ「このようなプログラムにした」と想いがあります。なぜなら、障がいのある人や高齢者を支えている支援者の皆さんには、改めて、彼らの世界を感じてもらい、自分たちの専門性や想いとの交差点を探してしてもらいたいからです。そして、福祉に関心のない人たちには、芸術文化という切り口から、福祉現場の豊かさにを知ってもらいたいのです。

そんな想いを抱えながら、私たちの、そして福祉や社会の新たな可能性を一緒に探求したいのです。

PROGRAM



11:30~17:45 (途中入退場自由)

■ みんなでクリエイティブワークショップ

障害者も支援者も子供も大人も学生も老人も… みんなでクリエイティブ! あんなことこんなことみんなで創作活動を体験しよう!

協力:札幌市立大学あそびlabオヘソ

「題名なし」2014-15 / ご自宅 土本恵 / 素材:紙 ■ 1日限りのアールブリュット展OPEN

大通り美術館の参加型展示会に先駆けて、道内作品の一部を 紹介発信する企画展を開催します。

- 新たな価値観と出会う時 ~精神医療の現場から感じた景色~ —— 12:30~13:40
 - ・川村敏明氏(浦河ひがし町診療所院長)・北岡賢剛氏(社会福祉法人グロー理事長)
- 認知症と芸術・文化との交差について想うこと -----13:50~14:50
 - 藤原秀俊氏(北海道医師会副会長/医療法人秀友会理事長)
 - 大竹雄二氏(北海道保健福祉部地域医療推進局地域医療課長)
 - ・はたよしこ氏(ボーダレスアートミュージアムNO-MAアートディレクター)

【小休憩】アールブリュット鑑賞・創作体験タイム ----14:50~15:10

- 芸術文化活動の価値を改めて考えてみる ————— 15:10~16:10 ~ ~ 今までとこれからとそして国際交流も~
 - ・ 渡 邊 芳 樹 氏 (元駐スウェーデン日本国特命全権大使・北海道アールブリュットネットワーク協議会顧問)
 - ・藤井康弘氏(厚生労働省障害保健福祉部長)・小林瑞恵氏(社会福祉法人愛成会常務理事)
- 北海道の障害者の芸術文化の可能性を探ってみる ――― 16:20~17:20 ~アールブリュットを推進していくために取り組んできたこと・取り組んでいくこと~
 - ・三橋純予氏(北海道教育大学岩見沢校美術文化専攻アートマネジメント美術研究室教授)
 - ・横井寿之氏(当麻かたるべの森美術館館長)・大原裕介氏(社会福祉法人ゆうゆう理事長)
 - ・コーディネーター: 齋藤 誠一氏 (障害者の芸術活動支援モデル事業全国連携事務局)

人」と、楽しむ。 お 講演全部聞いて、

講演全部聞いて、 芸術文化を切り口に、 **自分の働く世界**のことを じっくり考えてみたい。

ちょっと早めに会場に 行って美術鑑賞してから、 気になる講演だけ聞いて、 それ以外の時間は ワークショップへ。 フルコースで楽しむ。

> 子どもを連れて、 ランチを食べて一息 ついてから、家族一緒に ワークショップに

> > 行ってみよう。

施設の**利用者 みんなで**、お出かけ。
美術鑑賞、創作体験。
どんな表情を
見せてくれるかな。

北海道アールブリュット展

HOKKAIDO ART BRUT EXHIBITION

~こころとこころの交差点~

2016年3月1日(火)-3月6日(日)

10:00 ~ 17:00 事前申し込み不要・入場無料

会場:ギャラリー大通美術館

北海道札幌市中央区大通西5丁目11大五ビルヂング1F

全道3,000ヶ所以上に及ぶアンケート調査から得た情報をもとに調査した作家群から、今年度は約30名の作家を紹介します。

3月1日(火)

連続展示研修(一般見学可)

10:00 ~17:00

芸術活動支援を志す支援者向けに、展示の実地研修中。 作品が作品として一番輝こうとするその瞬間に、あなたも立ち会いませんか?



「ゾウ」2011 かたるべの森/吉田幸敏 素材:紙にクレパス



「黒鎧怪獣ブラットラー」2012 札幌こころの診療所/小口敏弘 素材:針金、紙、粘土、ニス、ポスターカラー



「とり あお」 2014 ペングアート/りね 素材: 紙にアクリル



「題名なし」2009-14 西原学園/居林明子 素材:毛糸

3月5日(±)

「出会う・感じる・考える、ここで。」

EVENT

■ ギャラリートーク ~ 北海道のアールブリュットで出会った仲間たちの座談会~ ———— 10:30~12:00

....

アーティストの視点から・学芸員の視点から・大学という教育現場から、それぞれが思う「アールブリュット」の 衝撃や感じ方、可能性を語り合います。トーク後には登壇者と一緒に作品を鑑賞してみましょう!

ゲスト・菊地雅子氏(社会福祉法人当麻かたるべの森/創作活動担当)・三橋純予氏(北海道教育大学岩見沢校/教授)

・関口千代絵氏(元釧路市立美術館学芸員) ・堀川真氏(絵本作家)

作品が生まれる場所に立ち会う支援員に、その役割と心得、そして感動体験を聞いてみましょう。

報告者・早坂清花氏(アートセンターあいのさと/支援員)・卜部奈穂子氏(合同会社ペン具/代表)

・宿谷友美氏(シッポファーレ!/センター長)

■ 作品について考える ~意思を伝えることができない彼らの作品をどのように扱うのか?~ ―― 15:00~16:00

「作品」とはなんだろう。「創る」とはなんだろう。

ビギナーもベテランも戸惑う思索に、専門家とともにアプローチしてみましょう。

ゲスト・中久保満昭氏(あさひ法律事務所/弁護士)_

著作権等の権利保護のエキスパートに、東京からお越しいただきます。



ART BRUT IN HOKKAIDO 2016

北海道アールブリュット・フォーラム

新たな可能性への探求 ~芸術文化とわたしたちの交差点~

2016年2月27日(土)

11:30~17:20 / 開場11:30 / 入場無料

会場: さつぽろ芸文館3F 北海道札幌市中央区北1条西12丁目

アクセス: タクシー | JR札幌駅から5分。

地 下 鉄 | 地下鉄東西線西11丁目駅から徒歩5分。

バ ス|JR札幌駅前バスターミナルから小樽方面55番JR北海道バス又は、中央バスで7分。

北1条西12丁目下車。

参加申込方法: ①参加者氏名 ②所属(所在地住所含む)・役職 ③お電話番号

④メールアドレス ⑤同時開催ワークショップ参加予定の有無を

ご記入の上メールまたはFAXにてお申込み下さい。

参加申し込み・お問い合わせ先: 社会福祉法人ゆうゆう

Tel: 0133-22-2896 / Fax: 0133-23-0811 / Mail: yuyu.artbrut@gmail.com



北海道アールブリュット展

~こころとこころの交差点~

2016年3月1日(火)-3月6日(日)

10:00~17:00 / 入場無料

会場: ギャラリー大通美術館

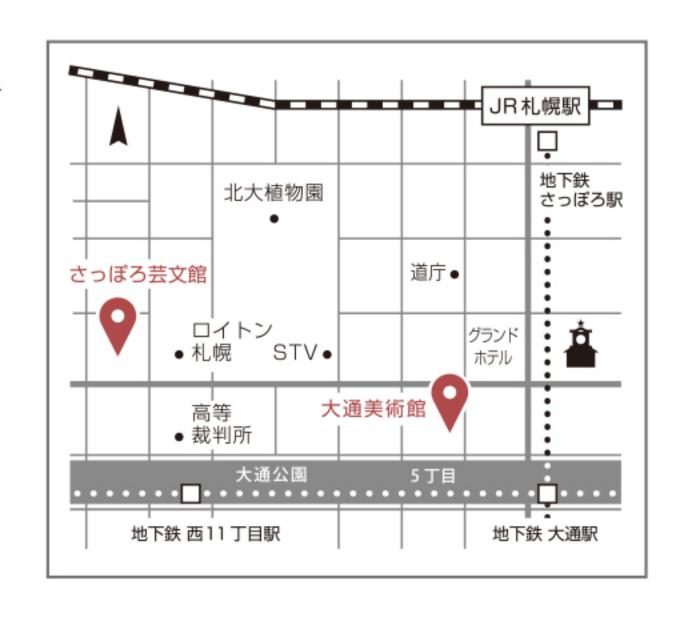
北海道札幌市中央区大通西5丁目11大五ビルヂング1F

アクセス: 地下鉄「大通駅」2番出口から60m北。 地下鉄「大通駅」5番出口から110m西。

お問い合わせ先: 社会福祉法人ゆうゆう

Tel: 0133-22-2896 / Fax: 0133-23-0811

Mail: yuyu.artbrut@gmail.com



北海道アールブリュット・フォーラムの参加お申込は、メールもしくは下記事項にご記入の上FAXをお送りください。			
参加者氏名	1)	2	3
所属・役職			
所 在 地	₹		
お電話番号			
メールアドレス			
同時開催ワーク	/ショップに 参加 する	(名)・しな	い・ 検討中
FAX:0133-23-0811 Mail:yuyu.artbrut@gmail.com			